

平成24年8月13日

報道各位

全国農業協同組合連合会（JA全農）
JA全農ミートフーズ株式会社

米国向け牛肉の輸出再開について

JAグループは、平成22年4月20日の我が国における口蹄疫の発生により、米国当局から輸入を停止されるまで、国産牛肉（和牛）を海外のマーケットでアピールする目的で米国向け輸出を行なっておりましたが、この度、約2年4ヶ月ぶりに牛肉輸出再開の日米間の政府確認がなされましたので、以下のとおり米国向け輸出を再開します。

記

1.目的

和牛の高品質・おいしさ、安全性を米国市場においてアピールし、海外での需要を掘り起こすことで、国内生産者および系統グループ全体の士気を高め、わが国の農畜産業の発展につなげることを目指します。

2. 第1陣（平成24年8月度）輸出内容

（1）加工工場：米国農務省の輸出認定を受けた下記4工場より出荷

株式会社群馬県食肉卸売市場

株式会社ミヤチク高崎工場

南九州畜産興業株式会社

株式会社JA食肉かごしま南薩工場

（2）商品および産地：

ア. 商品：和牛（黒毛和種）3～5等級グレードのロース・ヒレ

イ. 産地：群馬県、佐賀県、熊本県、宮崎県、鹿児島県

（3）販売先：米国内大消費地圏の高級レストランなどの外食産業を中心に拡販予定。

（4）輸出スケジュール：8月下旬出発分（8月24日、29日、31日の便に分乗）を第1陣として、成田・羽田空港より空輸予定。

（5）数量：第一陣の輸出でロース・ヒレを約2,000kg

以上

この件に関するお問い合わせは、

J A全農 畜産総合対策部 畜産販売課

伊藤・佐藤まで TEL 03—6271—8216

J A全農ミートフーズ(株) 事業企画本部 事業企画部

倉林・森山まで TEL 03—5783—9717